

管理栄養士の活躍の場

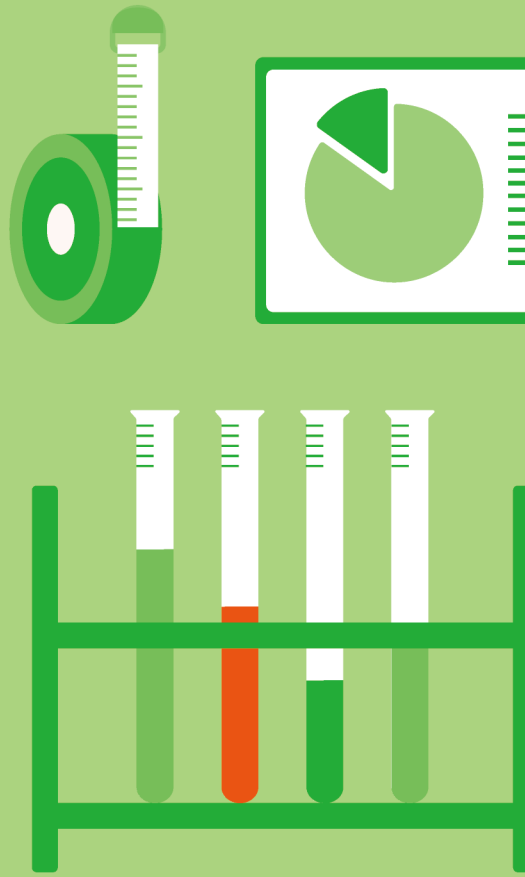
管理栄養士は、栄養のプロフェッショナルとして次のような場で活躍しています。

<p>行政</p> 	<p>健康栄養学科 2020年度卒業 原村役場 勤務</p> <p>宮下 紫乃香 さん</p> <p>他大学で栄養士資格を取得後、管理栄養士の資格取得をめざして松本大学へ編入学しました。現在は、離乳食・幼児食教室、栄養相談、保健指導、糖尿病性腎症重症化予防事業等を担当しており、在学中に学んだ栄養学の基礎知識が役立っています。栄養相談や保健指導を通して住民の相談場所や心のよりどころになれる管理栄養士をめざしています。</p>	<p>学校</p> 	<p>健康栄養学科 2010年度卒業 須坂市学校給食センター 須坂市立東中学校 栄養教諭</p> <p>降旗 優希 さん</p> <p>学校給食の管理や教育に携わっています。毎日の献立は指導の目標に沿って内容を考え、一日一日が「生きた教材」となるよう、給食センターだけで献立に込めた意味を伝えています。また、食育の授業ではタブレット端末を使ってICTを活用した授業を始めました。栄養士に必要な知識や情報は日々増え、学生時代に培った知識や経験を基礎としてこれからも学び続けたいと思います。 <small>※栄養教諭になるには栄養教諭の免許状が必要です。</small></p>
<p>病院</p> 	<p>健康栄養学科 2020年度卒業 特定医療法人丸山会 丸子中央病院 勤務</p> <p>中垣内 貴之 さん</p> <p>現在の勤務先は、在学中に臨地実習でお世話になった病院です。患者さんの栄養管理、NST・褥瘡対策、糖尿病透析予防チームへの参加、入院・外来の栄養指導等を担当しています。病院勤務のため、主には臨床栄養学、給食栄養管理、栄養教育論などの知識が役立っています。摂食嚥下にも興味があるので認定資格の取得もめざしています。</p>	<p>福祉施設</p> 	<p>健康栄養学科 2017年度卒業 社会福祉法人平成会 介護老人福祉施設 松風 勤務</p> <p>村松 広捺 さん</p> <p>現在は、入居者の栄養管理、厨房運営、食事イベントの実施等の業務を行っています。入居者様の生活、人生の最後を支えるやりがいのある仕事です。日々の業務の中で、入居者様の喜ぶ笑顔が見えることがとても嬉しくなります。また、自分で考えた食事イベントの企画を形にする楽しさもあります。</p>
<p>給食</p> 	<p>健康栄養学科 2013年度卒業 株式会社メフォス 勤務</p> <p>大西 友紀 さん</p> <p>入社時は、病院事業所へ配属となり、厨房内調理・盛付・配膳など大量調理の基礎を学び、献立作成や食材発注などの業務も一通り経験しました。お客様からの「ありがとう」「美味しかった」などの声はとても嬉しかったです。現在は、採用・研修担当として、会社と学生を繋ぐ採用活動や入社後のサポートを担当しており、先輩の成長や頑張りが私自身のやりがいになっています。</p>	<p>教育</p> 	<p>健康栄養学科 2020年度卒業 社会福祉法人大智会 幼保連携型認定こども園 芙蓉園 勤務</p> <p>束 亜紀子 さん</p> <p>園児と職員約180食分の給食・おやつ調理、献立作成、食材の発注業務等を担当しています。すべて手作りが基本で、細かいアレルギー対応もしているので、緊張感があり大変ですが、毎日のように子どもたちが「美味しかったよ!」「〇〇は苦手だけど今日は食べられたよ」など声を掛けてくれるので、とても楽しく、やりがいを感じています。</p>
<p>企業</p> 	<p>健康栄養学科 2021年度卒業 信州ハム株式会社 勤務</p> <p>小林 優生 さん</p> <p>ソーセージを製造する工程の中の、肉塊を挽いてひき肉にし、香辛料や添加物を混ぜ合わせる混合調味の工程を担当しています。自分が作った商品がお店に置いてあったり、買われているのを見かけたときや、食べた人が美味しかったと言ってくれたときには大きなやりがいを感じます。安心安全で食べた人に喜ばれる商品をもっと広めていきたいです。</p>	<p>研究</p> 	<p>健康栄養学科 2019年度卒業 大学院健康科学研究科 博士前期課程 2021年度修了 大阪大谷大学 薬学部薬学科 助教</p> <p>吉田 瀬七 さん</p> <p>大学院修了後も学会で先生とお会いしたり、一緒に研究した友人とも交流が続いており大学院に進学してよかったと思います。現在は、大学で助教として先生方の実習の補助や研究室で学生たちの卒業論文に関わる実験のお手伝いをしています。学生と関わる大変さはありますが、実験がうまくできたときや知識を学ぶうえで手助けができた時にはとてもやりがいを感じます。</p>



食から健康を支える プロフェッショナルになる 管理栄養士

栄養について学ぶとは？
どうやって管理栄養士になるの？
ここで学び育つ全ての学生に向けて・・・



管理栄養士

栄養について学ぶとは？

栄養や食生活は、私たちの生命の維持、子どもたちの健やかな成長、人々の健康で幸福な生活のために欠くことのできない営みです。

また、食べることは生命維持に必要な「栄養素を摂取する」ということにとどまらず、人々の「生活の質」にも大きく影響を与え、私たちの身体やこころに大きく作用します。

つまり、栄養について学ぶということはよりよい生活を送るための知識やスキルを学ぶことにつながるのです。もし、みなさんが栄養を学び、専門的な知識やスキルを身につけたなら、ご自身だけでなく、周囲の方たちの生活の質も高めることになるでしょう。

管理栄養士と栄養士

管理栄養士・栄養士は栄養や食の専門職として、健康の維持・増進と疾病の予防・治療等を目的に、病院・福祉施設・学校・行政・企業などでの仕事に従事しています。特に2008年に「特定健康診査および特定保健指導」が制度化されたことにより、食生活の改善などにおいて、管理栄養士に求められる役割が一段と高まっています。

管理栄養士および栄養士は、その仕事の内容や、資格取得の方法が栄養士法という法律に定められた国家資格です。管理栄養士は厚生労働大臣から、栄養士は都道府県知事から免許が交付されます。

管理栄養士はアスリート、疾病を有している方、乳幼児から高齢者までのすべてのライフステージに対応した個人にも集団にも対応できる栄養管理に関する知識とスキルを有しています。管理栄養士でないとできない業務も多くなっています。

栄養士は栄養バランスのとれた献立の作成や給食施設等における給食管理などを行います。栄養面から健康な食生活のアドバイスをするための知識とスキルを有しています。

管理栄養士と栄養士の違いについて

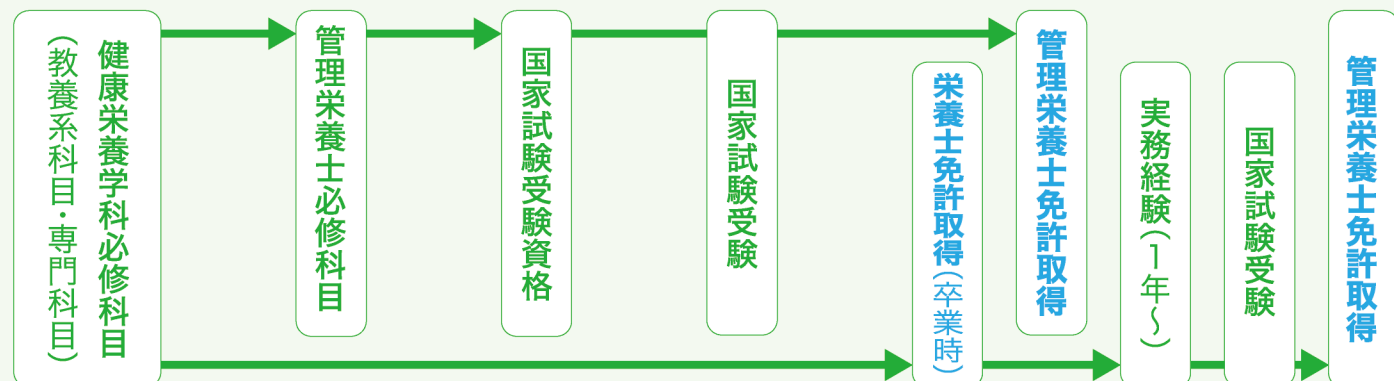
管理栄養士

厚生労働大臣の免許を受けた国家資格です。疾病を持つ人や高齢で食事がとりづらい人、健康な人一人ひとりに合わせて個人や集団を対象として専門的かつ高度な栄養教育や栄養管理を行います。国家試験に合格する必要があります。

栄養士

都道府県知事の免許を受けた国家資格です。主に健康な人を対象として栄養指導や給食の運営を行います。松本大学健康栄養学科の卒業時に取得できます。

資格取得のイメージ 管理栄養士の資格を取得するためには、管理栄養士の養成大学に進学することが最短のルートになります。



松本大学健康栄養学科での学び

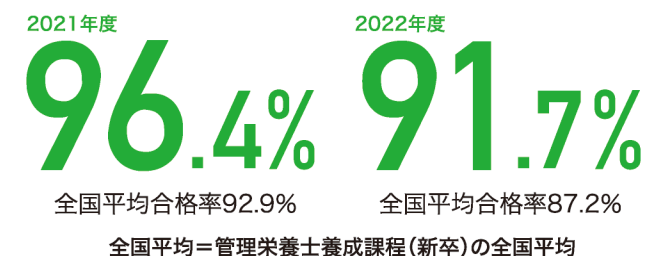
本学健康栄養学科では、2007年の開学部から、食の課題解決に向けて活躍する管理栄養士・栄養士の養成を目指し、健康長寿県である長野県で栄養を学ぶことが重要であると考え、本学独自の教育手法で学生を育てています。



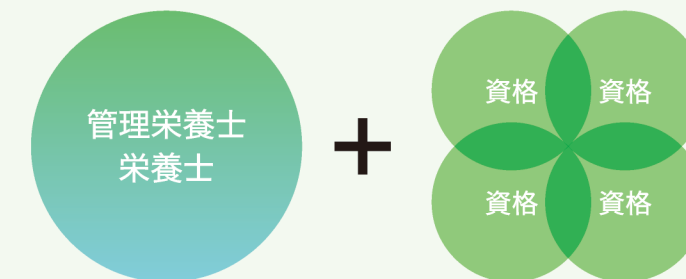
※入学後の早い段階から医療・福祉・保健の現場に触れる早期体験学習のこと。現場の管理栄養士を体感することで、将来の自分の姿をイメージし、4年間の学修につなげます。

松本大学のサポートだからこそできる バツグンの資格・就職実績

管理栄養士国家試験 合格率



就職率



管理栄養士+αの資格で自分なりの強みをもつ

健康栄養学科で複数の資格を取得することで栄養学における自分の専門性にさらに強みをえ、現場に求められる能力を高めます。

健康栄養学科で取得を目指す主な免許・資格

- 管理栄養士(受験資格)
- 栄養士
- 栄養教諭一種免許状
- 食品衛生管理者(任用資格)
- 食品衛生監視員(任用資格)
- フードスペシャリスト(受験資格)
- フードコーディネーター3級
- 健康食品管理士(受験資格)
- HACCP管理者(基礎科目認定)
- 介護職員初任者研修(他学科履修)
- レクリエーション・インストラクター

任用資格とは、所定の科目の単位を修得し、卒業後にその資格に関連する職務に就業した場合に申請のうえ取得できる資格です。

健康栄養学科の将来のフィールド

医療や福祉

- 医療機関
- 介護施設
- 福祉施設(含む保育所)

研究

- 大学院への進学
- 公的機関・企業の研究部門

企業

- 一般企業の健康管理部門
- 給食関連施設の委託給食会社
- 食品会社の商品開発・品質保証・営業部門
- 薬局・ホテル・レストラン

行政や教育

- 幼稚園・学校などの教育機関
- 国・県(含む保育所)、市町村などの行政機関

